

第3回例会 可決した 第10号意見書

加齢性難聴者の補聴器購入に対する公的補助を求めめる意見書

日本は世界に類のないスピードで超高齢社会を迎えており、70歳以上の高齢者の半数は、加齢性の難聴と推定されています。難聴になると、家庭の中でも、社会においても孤立しやすく、人との会話などが減少しがちになり、認知症との関連性も指摘されているところ

難聴者や高齢者がコミュニケーション等、生活の質を維持し、向上していくためには、難聴の進行に合わせ、できるだけ早期に補聴器を使用することが必要です。

補聴器は、数万円から高価なものまでありますが、保険適用外なので全額自己負担となり、年金生活者にとっては大きな負担です。高齢者が人とのつながりを楽しめ、生活し続けるためには、補聴器購入に対する国による公的補助が必要で、

沖縄戦没者の遺骨等を含む土砂を辺野古新基地建設の埋め立て等に使用しないよう求める意見書

辺野古新基地建設の海域埋め立てのための土砂を、去る沖縄戦で多くの将兵・住民が戦火に倒れ、未だに遺骨等が埋もれている地域の沖縄本島南部からも採取しようとしています。現に、ボランティアが遺骨を発掘していた最中の沖縄戦跡国定公園内の遺骨発見現場も採石場の予定地となっています。

国のために尽くした犠牲者の骨や血のしみ込んだ土砂を埋め立てに使うことは、戦没者への冒瀆です。戦後に戦没者のご遺族の元に遺骨の代わりに届いた「御霊石」は戦没地の土砂と言われ、国が先に行った遺族に対する悪意行為を自ら否定することになります。

今回の埋め立て用土砂採取計画の撤回要請は、基地の建設に賛成か反対かではなく、単純に人道的見地から行うものです。よって中野区議会は、国会及び政府に対し、沖縄防衛局による「キャンプ・シユワブ北側の大浦湾における地盤改良工事の追加等に伴う埋立変更承認申請書」の中の沖縄本島南部からの埋め立て用土砂採取計画を見直すとともに、「戦没者の遺骨収集の推進に関する

法律」を遵守し、沖縄戦没者の遺骨等を含む土砂を辺野古新基地建設の埋め立て等に使用しないことを求めます。

衆議院議長、参議院議長、内閣総理大臣、外務大臣、厚生労働大臣、国土交通大臣、環境大臣、防衛大臣あて

◆出産育児一時金の増額を求める意見書

厚生労働省によると2019年度の出産費用が正常分娩の場合、全国平均額は約46万円で、室料差額等を含む費用の全国平均額は約52万4000円となっています。出産にかかる費用は年々増加し、費用が高い都市部では現在の42万円の出産育児一時金の支給額では賅えない状況になっており、平均額が約62万円と最も高い東京都では、現状、出産する人が約20万円を持ち出している計算となります。

国は、2009年10月から出産育児一時金を原則42万円に増額し、2011年度にそれを恒久化、2015年度には一時金に含まれる産科医療補償制度掛金分3万円を1万6000円に引下げ、本来分39万円を40万4000円に引き上げました。2022年1月以降の分娩から産科医療補償制度掛金を1万2000円に引下げ、本人の受取額を4000円増やすとともに、医療機関から費用の詳しいデータを収集し実態を把握

したうえで増額に向けて検討することとしています。一方、令和元年の出生数は86万5239人で、前年に比べ5万3161人減少し過去最少となりました。少子化克服に向け、安心して子どもを産み育てられる環境を整えるためには、子どもの成長に際した、きめ細かな支援を重ねていくことが重要であり、一時金はその大事な一手であると考えられます。

少子化対策は、わが国の重要課題の一つにほかならず、子育てのスタート期に当たる出産時の経済的な支援策を強化することは欠かせません。よって、中野区議会は、国会及び政府に対し、現在の負担に見合う形に出産育児一時金を引き上げること

を強く求めます。衆議院議長、参議院議長、内閣総理大臣、厚生労働大臣あて

陳情の 審議結果

第3回定例会における陳情の審議結果は、次のとおりです。

採 択

第5号陳情 高齢者に対する聞こえの支援及び、補聴器購入への助成を求める陳情(3項) (意見書提出) —みなす採

不 採 択

第5号陳情 高齢者に対する聞こえの支援及び、補聴器購入への助成を求める陳情(1・2項) —賛成少数

継 続 審 査

《子ども文教委員会付託》 第15号陳情 中野区有施設整備計画(案)による大和児童館の児童館機能廃止と職員引き上げについて

議 案 に 対 する 討 論

議案の審議に当たり、次の議員が討論を行いました。

《議案》

中野区男女共同参画・多文化共生推進審議会条例を廃止する条例

反対討論 石坂 わたる (無所属)

令和3年度中野区一般会計補正予算(第6次) 賛成討論 河合 りな (立憲)

沖縄戦没者の遺骨等を含む土砂を辺野古新基地建設の埋め立て等に使用しないよう求める意見書 反対討論 竹村あきひろ (無所属)

閉会中の委員会の動き 令和3年7月～9月 総務委員会 7/28 報告13件を聴取

区民委員会 8/26 報告8件を聴取 8/2 報告12件を聴取 8/25 報告6件を聴取

厚生委員会 7/30 報告15件を聴取 建設委員会 7/30 報告13件を聴取

子ども文教委員会 8/5 報告12件を聴取 9/2 報告9件を聴取

中野駅周辺整備・西武新宿線沿線まちづくり調査特別委員会 7/26 報告5件を聴取

情報政策等調査特別委員会 7/21 「庁舎移転に伴うデジタル化の推進、働き方改革等について」の学習会を開催、報告3件を聴取

8/30 報告3件を聴取 危機管理・感染症対策調査特別委員会 8/31 「自治体のBCPについて」の学習会を開催、報告10件を聴取

閉会中の委員会 情報政策等調査特別委員会 11月15日

第4回定例会(予定) 11月25日～12月10日

今後の議会日程 現在予定されている議会は、次のとおりです。

Table with columns: 件名, 会派名等(議員数), 立憲(9), 自民(7), 公明(8), 共産(6), 都ファ(2), 無所属(8), 結果. Rows include 決算, 区長提出議案, 陳情, etc.

※会派等の略称[立憲:立憲民主党・無所属議員団、自民:自由民主党議員団、公明:公明党議員団、共産:日本共産党議員団、都ファ:都民ファーストの会中野区議団、無所属:無所属議員] 議員数は議長を除く。無所属議員については、会派と同様の扱いで掲載しています。